

# 数値目標（案）一覧表

※太枠で囲ったものが新たな「実施計画」の素案(案)に掲げる目標(案)

No.	プロジェクト名(案)	とりまとめ局等	No.	数値目標(案)	単位	現状 (数値の 下に( )で 年(度)を 記載)	2012 目標値	2013 目標値	2014 目標値	目標(案)の説明	出典	把握頻度	把握時期
1	かながわスマートエネルギー構想の推進	環境農政局	1	県内の電力消費量に占める再生可能エネルギー等の割合	%	約2.3 (2009)	-	-	6程度	再生可能エネルギー等の普及状況を反映する指標として、電力消費量に対する再生可能エネルギー等による発電量の割合を増やすことを目標としています。	太陽光発電推進課調べ	調整中	調整中
			2	県内の太陽光発電の設備容量(単年度)	万kW	約135 (2010)	調整中	調整中	約182	太陽光発電の普及状況を反映する指標として、県内の太陽光発電の設備容量を増やすことを目標としています。	太陽光発電推進課調べ	毎年度	翌年度 3月
2	エネルギー関連産業の集積促進	商工労働局	1	エネルギー関連企業の誘致件数(累計)	件	3 (2010)	8	13	18	エネルギー関連産業の集積状況を反映する指標として、エネルギー関連企業の誘致件数を増やすことを目標としています。	産業立地課調べ	毎年度	現年度 3月
			2	エネルギー関連の新技术の事業化件数	件	-	3	3	4	エネルギー関連産業の集積状況を反映する指標として、エネルギー関連の事業化・製品化が実現した件数を増やすことを目標としています。	産業活性課調べ	毎年度	翌年度 4月
			3	エネルギー・環境関連の技術連携件数	件	5 (2010)	6	7	7	エネルギー・環境関連分野における技術の高度化と新規参入を促進する産学公連携の発展状況を反映する指標として、技術連携の件数を増やすことを目標としています。	産業技術課調べ	毎年度	翌年度 4月
3	津波被害を軽減する対策の強化	安全防災局	1	津波避難に関する県民意識の向上	%	43.1	50.0	55.0	60.0	津波避難に関する県民意識を反映する指標として、県民ニーズ調査における津波への理解度を目標としています。	「県民ニーズ調査」	毎年度	調査実施後4か月後程度 (現年度中)
			2	津波避難ビルの指定数(累計)	箇所	調整中	調整中	調整中	調整中	津波避難場所の確保状況を反映する指標として、津波避難ビルの指定数を増やすことを目標としています。	災害対策課調べ	調整中	調整中
			3	津波ハザードマップを作成する市町村数(累計)	市町村	調整中	調整中	調整中	調整中	津波避難情報の提供状況を反映する指標として、新たな津波浸水予測を踏まえた津波ハザードマップを作成する市町村数を増やすことを目標としています。	災害対策課調べ	調整中	調整中

※太枠で囲ったものが新たな「実施計画」の素案(案)に掲げる目標(案)

No.	プロジェクト名(案)	とりまとめ局等	No.	数値目標(案)	単位	現状(数値の下に( )で年(度)を記載)	2012目標値	2013目標値	2014目標値	目標(案)の説明	出典	把握頻度	把握時期
4	大規模災害などに備える災害対応力の強化	安全防災局	1	耐震化された民間の木造住宅の戸数(累計)	戸	1,637 (2010)	4,062	5,648	7,234	住宅の耐震化の促進状況を反映する指標として、県の支援により耐震化された民間木造住宅の戸数を増やすことを目標としています。	消防課調べ	毎年度	翌年度中
			2	急傾斜地崩壊防止施設の整備率(重点整備地域)	%	57 (2010)	59	60	61	危険度の高い急傾斜地崩壊による土砂災害から県民を守る指標として、重点整備地域における急傾斜地崩壊防止施設の整備率を増やすことを目標としています。	砂防海岸課調べ	毎年度	翌年度5月
5	犯罪や事故のない安全で安心なまちづくり	警察本部	1	体感治安の向上	調整中	調整中	調整中	調整中	調整中	調整中	調整中	調整中	調整中
6	高齢者が生き生きとくらす社会づくり	保健福祉局	1	特別養護老人ホーム整備床数(累計)	床	25,639 (2009)	29,631	31,111	33,073	適切なケアを受けてくらすことができることを示す指標として、特別養護老人ホームの整備床数を増やすことを目標とします。	高齢施設課調べ	毎年度	翌年度4月
			2	サービス付き高齢者向け住宅の登録戸数(累計)	戸	調整中	-	-	4,500	高齢者が安心してくらす住まいが整備されていることを示す指標として、高齢者の居住の安定確保に関する法律に基づく、サービス付き高齢者向け住宅の登録戸数を増やすことを目標としています。	住宅計画課調べ	毎年度	翌年度4月
			3	訪問介護サービスの提供回数(単年度)	回	7,794,007 (2009)	調整中	調整中	調整中	住みなれた地域で必要なケアを受けてくらすことを示す指標として、訪問介護サービスの提供回数を増やすことを目標とします。	高齢福祉課調べ	毎年度	翌年度7月
7	県民が安心できる保健・医療体制の整備	保健福祉局	1	病院などに勤務する看護職員の数(単年度)	人	66,676 (2010)	調整中	-	調整中	全国的に最も低い水準となっている看護職員の確保の取組みの達成状況を示す指標として、病院などに勤務する看護職員の数を増やすことを目標としています。	「保健師助産師看護師法第33条に基づく業務従事者届」	2012年度 2014年度 (2年に1回)	現年度 12月
			2	病院に勤務する医師の数(単年度)	人	調整中	調整中	調整中	調整中	医師の確保の取組みの達成状況を示す指標として、病院に勤務する内科、小児科、産科、外科、麻酔科、救急科の医師の数を増やすことを目標としています。	厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」	2012年度 2014年度 (2年に1回)	調整中
			3	75歳未満の10万人当たりのがんによる死亡数(単年度)	-	調整中	-	-	75.4	がん対策の達成状況を示す指標として、75歳未満の10万人当たりのがんによる死亡数(年齢構成の異なる地域間で比較ができるように年齢構成を調整して算出した数値))を減らすことを目標としています。	国立がん研究センターがん対策情報センター調べ	毎年度	翌年度 10月

※太枠で囲ったものが新たな「実施計画」の素案(案)に掲げる目標(案)

No.	プロジェクト名(案)	とりまとめ局等	No.	数値目標(案)	単位	現状(数値の下に()で年(度)を記載)	2012目標値	2013目標値	2014目標値	目標(案)の説明	出典	把握頻度	把握時期
8	こころといのちを守るしくみづくり	保健福祉局	1	自殺者数の減少(単年度)	人	1,908 (2009)	調整中	調整中	調整中	自殺を防ぐ取組みの達成状況を反映する指標として、自殺者数を減らすことを目標としています。	「神奈川県衛生統計年報」	毎年度	調整中
			2	精神科救急患者の受入可能な病院(病床)の数(単年度)	病院(病床)	調整中	調整中	調整中	調整中	身近な地域でこころの医療を受けられる体制の整備状況を示す指標として、精神科救急患者の受入可能な病院(病床)の数を増やすことを目標としています。	保健予防課調べ	毎年度	調整中
9	障害者の地域生活を支えるしくみづくり	保健福祉局	1	グループホームなど地域で生活する人の数(単年度)	人	5,136 (2010)	調整中	調整中	調整中	地域社会において安心して過ごすことができることを示す指標として、グループホーム・ケアホームで生活する人の数を増やすことを目標とします。	障害福祉課調べ	毎年度	翌年度 10月
			2	就労支援に関する障害福祉サービスを利用する人の数(単年度)	人	5,699 (2010)	調整中	調整中	調整中	「いきがい」の一つとして、一般就労に向けた支援や福祉的就労の場の確保を示す指標として、就労支援に関する障害福祉サービスを利用する人の数を増やすことを目標とします。	障害福祉課調べ	毎年度	翌年度 10月
			3	ホームヘルプサービスを利用する人の数(単年度)	人	9,861 (2010)	調整中	調整中	調整中	地域で安心して過ごすために必要な、居宅におけるサービス提供体制の確保を示す指標として、ホームヘルプサービスを利用する人の数を増やすことを目標とします。	障害福祉課調べ	毎年度	翌年度 10月
10	健康で豊かな人生を築くスポーツ振興	教育委員会	1	子どもが週3回以上のスポーツを実施する率	%	45.8 (2010)	47.0	48.0	49.0	子どもがスポーツに親しんでいる状況を把握する指標として、週3回以上のスポーツを実施する率を増やすことを目標としています。	「神奈川県児童生徒体力・運動能力調査」	毎年度	翌年度 6月
			2	総合型地域スポーツクラブを育成した市町村の割合(育成市町村数/市町村数)	%	63.6 (2011)	69.7	75.8	78.8	誰もが運動やスポーツ活動に参画できるしきみを把握する指標として、総合型地域スポーツクラブを育成した市町村の割合を伸ばすことを目標としています。	スポーツ課調べ	毎年度	翌年度 6月
11	子ども・子育て応援社会の推進	保健福祉局	1	保育所待機児童数(単年度)	人	3,095 (2011)	調整中	調整中	調整中	安心して子育てできる環境を反映する指標として、保育所入所待機児童を減らすことを目標としています。	次世代育成課調べ	毎年度	翌年度 6月
			2	県内病院のNICU(新生児特定集中治療室)病床数(累計)	床	173 (2010)	191	206	222	安心して出産に望むことができる環境を反映する指標として、県内病院のNICU病床数を増やすことを目標としています。	医療課調べ	毎年度	調整中
			3	50人以上の保育所待機児童がいる特定市町村の数(単年度)	市町村	6 (2011)	調整中	調整中	調整中	安心して子育てできる環境を反映する指標として、保育所入所待機児童が多い市町村の数を減らすことを目標としています。	次世代育成課調べ	毎年度	翌年度 6月

※太枠で囲ったものが新たな「実施計画」の素案(案)に掲げる目標(案)

No.	プロジェクト名(案)	とりまとめ局等	No.	数値目標(案)	単位	現状(数値の下に( )で年(度)を記載)	2012目標値	2013目標値	2014目標値	目標(案)の説明	出典	把握頻度	把握時期
12	子どもの安心のための総合的な支援	保健福祉局	1	不登校児童・生徒のうち「状況改善」した割合	%	54.2 (2009)	調整中	調整中	調整中	学校や家庭、地域が連携して、子どもの安心に取り組む状況を反映する指標として、不登校児童・生徒のうち「状況改善」した割合を増やすことを目標としています。	文部科学省「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」	毎年度	翌年度 8月
			2	施設入所が必要な子どものうち、家庭的な環境で養育されている子どもの割合	%	68.7 (2010)	調整中	調整中	調整中	施設入所など社会的な養護が必要な子どもであっても安心して成長していくことができる環境を反映する指標として、家庭的な環境で養育されている子どもの割合を増やすことを目標としています。	子ども家庭課調べ	毎年度	調整中
13	明日のかながわを担う人づくり	教育委員会	1	キャリア教育により成長できたと感じる県立高校生の割合	%	77.0 (2010)	78.0	79.0	80.0	社会的自立に必要な能力や態度の育成状況を把握する指標として、キャリア教育により自ら成長できたとする県立高校生の割合を増やすことを目標としています。	高校教育企画課調べ	毎年度	翌年度 6月
			2	特別支援学校高等部卒業生の就職率	%	27.4 (2010)	30.0	30.0	30.0	特別支援学校の生徒の自立を示す指標として特別支援学校高等部(知的障害教育部門)の就職率を増やすことを目標としています。	特別支援教育課調べ	毎年度	翌年度 12月
14	地域資源を活用したにぎわい拠点づくり	政策局	1	各地域の入込観光客数(横須賀三浦地域)	千人	調整中	調整中	調整中	調整中	地域におけるにぎわい状況を反映する指標として、各地域の入込観光客数を増やすことを目標としています。	調整中	毎年度	調整中
				各地域の入込観光客数(湘南地域)	千人	調整中	調整中	調整中	調整中				
				各地域の入込観光客数(西湘地域)	千人	調整中	調整中	調整中	調整中				
			2	各地域イベントへの参加者数	千人	調整中	調整中	調整中	調整中	地域におけるにぎわい状況を反映する指標として、各地域の入込観光客数を増やすことを目標としています。	調整中	毎年度	調整中

※太枠で囲ったものが新たな「実施計画」の素案(案)に掲げる目標(案)

No.	プロジェクト名(案)	とりまとめ局等	No.	数値目標(案)	単位	現状(数値の下に()で年(度)を記載)	2012目標値	2013目標値	2014目標値	目標(案)の説明	出典	把握頻度	把握時期	
15	国内外から人を引きつける神奈川の魅力づくり	商工労働局	1	神奈川を訪問する入込観光客数(単年度)	百万人	174	174	175	176	人を引きつける神奈川の実現状況を反映する指標として、神奈川を訪問する観光客数を増やすことを目標としています。	「神奈川県入込観光客調査」	毎年度	翌年度6月	
			2	訪問回数が複数回の観光客数	調整中	調整中	調整中	調整中	調整中	調整中	調整中	「神奈川県観光客消費動向分析調査」	毎年度	翌年度6月
16	文化芸術による心豊かな神奈川づくり	県民局	1	神奈川芸術劇場及び神奈川県民ホールの利用者数(単年度)	千人	調整中	調整中	調整中	調整中	文化芸術の創造発信と鑑賞機会の充実状況を反映する指標として、文化芸術振興の広域拠点施設である神奈川芸術劇場及び神奈川県民ホールの利用者数を増やすことを目標としています。	文化課調べ	毎年度	翌年度5月	
			2	県立文化施設の利用者数	千人	調整中	調整中	調整中	調整中	調整中	文化芸術の創造発信と鑑賞機会の充実状況を反映する指標として、県立文化施設の利用者数を増やすことを目標としています。	文化課調べ	毎年度	翌年度5月
17	神奈川と世界をつなぐ多文化共生社会づくり	県民局	1	外国籍県民の課題解決に向けた支援者研修の受講者数(単年度)	人	90	130	150	170	外国籍県民が暮らしやすい環境づくりの状況を反映する指標として、直面した生活課題の解決に向けて、文化や習慣の違いを理解しながら支援を行っている方のスキルアップのための研修受講者数を増やすことを目標としています。	国際課調べ	毎年度	調整中(翌年度)	
			2	県内企業に就職した留学生数	人	474(2010)	調整中	調整中	調整中	調整中	留学生が卒業後も日本と母国の架け橋となり、県内企業を支える人材として活躍する環境の整備状況を反映する指標として、県内企業に就職した留学生数を増やすことを目標としています。	法務省調べ	毎年度	翌年度7月
			3	湘南国際村施設の外国人利用者数	千人	-	調整中	調整中	調整中	調整中	湘南国際村への国際会議やイベントの誘致等による国際交流の推進状況を反映する指標として、湘南国際村施設の外国人利用者を増やすことを目標としています。	県調べ	毎年度(2012年度から調査開始)	翌年度6月
18	NPOの自立的活動と協働の推進	県民局	1	寄附者が税制上の優遇を受けられるNPO法人数(累計)	法人	19(2011)	調整中	調整中	調整中	NPOが活動しやすい環境整備の状況を反映する指標として、寄附者が税制上の優遇措置を受けられるNPO法人数を増やすことを目標としています。	NPO協働推進課調べ	毎年度	翌年度4月	
			2	NPOと県との協働事業数	件	135(2010)	150	160	170	多様な主体による協働の促進状況を反映する指標として、NPOと県との協働事業数(企業や大学などが関わる事業も含む)を増やすことを目標としています。	NPO協働推進課調べ	毎年度	翌年度7月	

※太枠で囲ったものが新たな「実施計画」の素案(案)に掲げる目標(案)

No.	プロジェクト名(案)	とりまとめ局等	No.	数値目標(案)	単位	現状(数値の下に( )で年(度)を記載)	2012目標値	2013目標値	2014目標値	目標(案)の説明	出典	把握頻度	把握時期
19	「水のさと かながわ」づくり	政策局	1	水源地域のイベントの参加者数	千人	調整中	調整中	調整中	調整中	水を楽しみ、癒される地域づくりの状況を反映する指標として、水源地域のイベントの参加者数を増やすことを目標としています。	調整中	調整中	調整中
			2	水源地域で適切に管理されている森林の面積の割合	%	68.0 (2010)	72	75	78	水源かん養など公益的機能の高い森林の整備状況を反映する指標として、水源地域で適切に管理されている森林の面積を増やすことを目標としています。	自然環境保全センター調べ	毎年度	翌年度5月
20	かながわの自然環境の保全と活用	環境農政局	1	県内のみどり(緑地)の面積の割合	%	46.2	46.6	47.0	47.8	次世代に継承すべき神奈川のみどりの状況を反映する指標として、県土面積に占めるみどりの面積の割合を増やすことを目標としています。	自然環境保全課調べ	毎年度	翌年度1月
			2	里地里山の保全に取り組む団体の数(累計)	団体	8 (2010)	18	20	22	多様な生物を育むなど多面的な機能を発揮する里地里山において、保全活動の着実な進展を反映する指標として、保全活動団体を増やすことを目標としています。	農地保全課調べ	毎年度	翌年度4月
21	循環型社会づくり	環境農政局	1	生活系ごみ一人一日当たりの排出量(単年度)	グラム	730	716	711	706	日常生活におけるごみの排出状況を反映する指標として、一人一日当たりのごみの排出量を減らすことを目標としています。	資源循環課調べ	毎年度	翌年度3月
			2	事業活動による廃棄物の県内GDP(県内総生産)あたりの排出量(単年度)	トン	53.0	52.5	52.5	52.5	廃棄物を排出しない事業活動を景気動向や物価変動に左右されない指標として、事業活動に伴って排出される県内GDP(県内総生産)1億円あたりの廃棄物を一定に保つことを目標としています。	資源循環課調べ	毎年度	翌年度3月
22	国際競争力のある産業の創出・育成	商工労働局	1	神奈川発独創的技術の開発件数(累計)	件	70 (2010)	84	92	100	国際競争力のある産業の育成状況を反映する指標として、産業技術センターの支援などにより中小企業の独創的技術の開発件数を増やすことを目標としています。	産業技術センター調べ	毎年度	翌年度7月
			2	産学公ネットワーク構成メンバー(団体)数	団体数	320	340	370	400	事業の早期拡大に向けた環境づくりの達成度を示す指標として、販路拡大等を促進する産学公ネットワーク組織に参加する団体数を増やすことを目標としています。	産業活性化課調べ	毎年度	翌年度4月
			3	企業誘致件数	件	21 (2010)	25	25	25	国際競争力ある産業の集積状況を反映する指標として、企業誘致件数を増やすことを目標としています。	産業立地課調べ	毎年度	現年度3月

※太枠で囲ったものが新たな「実施計画」の素案(案)に掲げる目標(案)

No.	プロジェクト名(案)	とりまとめ局等	No.	数値目標(案)	単位	現状(数値の下に()で年(度)を記載)	2012目標値	2013目標値	2014目標値	目標(案)の説明	出典	把握頻度	把握時期
23	産業人材の育成と就業支援の充実	商工労働局	1	職業技術校生の修了1年後の就職率	%	85.2 (2009 修了生)	調整中	調整中	調整中	企業や求職者のニーズに応じた人材育成の状況を反映する指標として、職業技術校生の就職率を上昇させることを目標としています。	産業人材課調べ	毎年度	翌年度 5月
			2	就職支援を受けた人の進路決定者数	人	調整中	調整中	調整中	調整中	就業支援の充実を反映する指標として、かながわ若者就職支援センターを利用された方のうち、進路が決定した人数を増やすことを目標としています。	雇用対策課調べ	毎年度	調整中
			3	就職支援を受けた人の進路決定者数	人	調整中	調整中	調整中	調整中	就業支援の充実を反映する指標として、シニアジョブスタイルかながわを利用された方のうち、進路が決定した人数を増やすことを目標としています。	雇用対策課調べ	毎年度	調整中
			4	育児休業制度の規定がある従業員300人以下の事業所の割合	%	-	-	85.0	-	働きやすい職場環境の整備の達成度を示す指標として、従業員300人以下の事業所のうち、育児休業制度の規定がある事業所の割合を増やすことを目標としています。	「働く環境に関する事業所調査結果報告書」	2013年度	2013年度 10月
24	かながわの特色を生かした農林水産業の展開	環境農政局	1	農林水産業への新たな就業者数(単年度)	人	64 (2010)	80	90	100	農林水産業の特色が生かされた状況を反映する指標として、新たに農林水産業への就業者を増やすことを目標としています。	就農参入支援課、森林再生課、水産課調べ	毎年度	翌年度 11月
			2	県内産の木材生産量(スギ・ヒノキ)の増加(単年度)	m3	15,664 (2010)	23,500	26,500	30,000	県産木材の有効活用により森林整備が促進されている状況を反映する指標として、生産量を増やすことを目標としています。	かながわ農林水産ブランド戦略課、森林再生課調べ	毎年度	翌年度 5月
25	活力と魅力あふれるまちづくりと交通ネットワークの充実	県土整備局	1	インターチェンジまでの距離5km以内の地域の割合	%	81 (2010)	87	87	90	自動車専用道路へのアクセス向上をめざし、交通ネットワークの充実を示す指標として、インターチェンジまでの距離5km以内の地域の割合を増やすことを目標としています。	道路企画課調べ	毎年度	現年度 3月